



# Press-release/E-flashから

『ITUジャーナル』編集部

## Press-release

### ① 12月14日

乗り物のICTに焦点を当てたジュネーブ国際モーターショーにおける完全にネットワーク化された自動車

The Fully Networked Car at the Geneva International Motor Show Event Focuses on ICT in Vehicles

(出典：[http://www.itu.int/newsarchive/press\\_releases/2006/42.html](http://www.itu.int/newsarchive/press_releases/2006/42.html))

2006年12月14日ジュネーブ発

ITUは、ISO (International Standards Organization) と IEC (International Electrotechnical Commission) と共に、2007年3月2日~12日に開催される次のジュネーブモーターショーで、市場変化の早い、乗り物内のICT (information and communication technologies) 化の最新の開発成果を調査し評価する予定である。

完全にネットワーク化された自動車、つまり乗り物内の情報通信技術のイベントは、7日から9日まで開催されるワークショップを始め、ジュネーブモーターショーと同じ期間に開催される展示会からなる。

ジュネーブモーターショーは、世界の主要な車のイベントの一つであり、今回は、乗り物の通信技術のコンセプトを展示するために、700㎡の展示スペースを用意している。通信技術には、車からおよび車への通信、位置情報サービス、マ

ルチメディアの娯楽、故障診断、安全と自動緊急通報 (e-call) などが含まれる。

完全にネットワーク化された車の展示会では、この分野の最新の技術が展示される。また、同時にすべての関係者を呼び集め、この技術の現状を議論し、どのように進展させるかについて合意を取る予定である。完全にネットワーク化された車のワークショップの目標は、どのような技術工学的挑戦をするべきか？たくさんの電子部品が複雑に絡み合う中で、正しい標準が採用されるにはどうすればよいか？この市場が最大限に発展するための最善の方法は？というような質問にヒントを与えることである。

ICTは、自動車産業にとって乗り物の開発、ドライバーの知識、及び乗り物の現在の販売方法に影響を与える重要な領域である。また、ICTには、安らぎと楽しみを増す一方で乗り物の安全性を大きく改善する可能性が秘められている。しかし、解決すべき基本的な問題もある。

このイベントはITUと、ISOとIECの間のWSC (World Standards Cooperation) の活動の一部として開催される。WSCでは、航空機、宇宙船から測定や試験方法の基本単位までの人間の活動のほとんどすべての領域において、政府当局者、産業の代表、研究機関、大学、消費者、及び他の専門家を集めて世界的な標準のコンセンサスを得る予定である。